

## 今月のトピックス



### 企画展示 『能・狂言面展』

12月5日(水)～1月20日(日)【前期】  
1月21日(月)～2月25日(月)【後期】

図書館入口展示コーナー



神島田面打会の協力のもと、お祭りで使われるものや狂言の面を展示し、あわせて面の作成行程や道具も紹介します。

能の面は、天王祭の朝祭りでも使われる重要なもの。面の魅力や能・狂言の世界をご堪能ください。

※ 前期・後期で展示されている面の全面入れ替えを行ないました。

## 企画展示『杉本健吉、津島を描く。』

図書館入口展示コーナー

2月末まで開催予定



今年2019年で、杉本健吉が98歳で亡くなってから15年になります。

この度、「本物の杉本健吉の絵を多くの方に観て頂きたい」と、所蔵している方より、作品2点をお借りして「杉本健吉、津島を描く。」を開催する運びとなりました。津島第一尋常小学校（現在の津島市立南小学校）の卒業生であり、「第二の故郷は津島」と自ら語っていた杉本画伯による貴重な作品をぜひこの機会にご覧ください。なお、今回の展示にあたり、杉本美術館には作品画像の提供をはじめ、多くのご協力を頂きました。あらためてお礼申し上げます。

## 2月22日は猫の日

「ニャン(2)ニャン(2)ニャン(2)」という猫の鳴き声の語呂合わせということで、猫の日制定委員会が1987(昭和62)年に制定しました。小説、エッセイ、写真集など、猫にちなんだ本をご紹介します。



- 『猫の言い分お伝えします。』 アネラ//著 東邦出版 645.7ア
- 『猫のエルは』 町田 康//文 ヒグチ ユウコ//絵 講談社 913.6マ
- 『ニャンニャンにゃんそろじー』 有川 浩ほか//著 講談社 913.6ニ
- 『かわいい猫の飼い方・しつけ方』 作佐部 紀子//監修 ナツメ社 645.7カ
- 『岩合光昭の世界ネコさがし』 岩合 光昭//著 クレヴィス 748イ
- 『すべての猫はセラピスト 猫はなぜ人を癒やせるのか』 眞並 恭介//著 講談社 645.7シ

## 新 着 図 書

### 『春・夏・秋・冬 どうぶつえん』

森 由民／著 サクマ ヌウコ／絵 東洋館出版社 480.4 円



春に旬のタケノコをおいしそうに頬張るジャイアントパンダ。夏の暑さで火照った体を水風呂に飛び込んで冷やすトラ。秋に恋の季節を迎え顔とお尻が赤く色づくニホンザル。冬に大好きなネギをかじって風邪予防するチンパンジー。四季のある日本の動物園に暮らす動物たちは、季節によってさまざまな姿を見せてくれます。本書は、そういった動物の「季節限定の姿」に注目し、絵本のようなイラストとともに解説しています。動物の知識や、動物園を訪れる楽しみが増える1冊です。

## ベストリーダー

### 先月の利用の多かった本をご紹介します

- 『奉納百景』小嶋独観/著 ←日本全国 84 箇所の知られざる奉納習俗を現地取材の臨場感とともに綴る。
- 『女子の筋トレ&筋肉ごはん』坂詰 真二/ほか監修 ←美と健康が気になる女子のための筋肉バイブル。
- 『にゃんこ天国』阿部昭/ほか著 ←「猫愛」があふれ出す読んでほっこりする猫エッセイのアンソロジー。
- 『高天原-厩戸皇子の神話』周防 柳/著 ←「古事記」などの元になった幻の史書の編纂を描いた時代小説。
- 『あなたの老いは舌から始まる』菊谷 武/著 ←口腔ケアのスペシャリストが教える舌を衰えさせない方法。
- 『バナナの丸かじり』東海林 さだお/著 ←超長寿連載「あれも食いたいこれも食いたい」の最新刊。
- 『へんな西洋絵画』山田 五郎/著 ←偉大な西洋画家たちが描く“へんな絵”で笑って学ぶアート入門書。
- 『黄金の代償』福田 和代/著 ←震災から復興した神戸を舞台とする金塊をめぐるクライムミステリー。
- 『犬も食わない』尾崎 世界観/著・千早 茜/著 ←二人の著者が男女それぞれの視点で描いた共作恋愛小説。
- 『血管を守る 250 のQ & A 事典』←疑問や不安を解消し、血管を若々しく保って健康長寿を目指しましょう。

## 図書館のホームページをご利用ください

本の検索や、行事などの予定、図書館員のコラム（「図書館だより」）など、ほぼ毎日更新しています。スマートフォン向け検索画面もでき、より便利になりました！ キーワードは「津島市立図書館」。

<http://www.lib.tsushima.aichi.jp/>

### 休館日

整理休館日 **26日（火）**

### 津島市立図書館

〒496-0854 津島市老松町 1 - 1

電話 (0567) 25-2145

